

自動車業界の動向

～EV化に伴う走行ノイズ問題と対策～

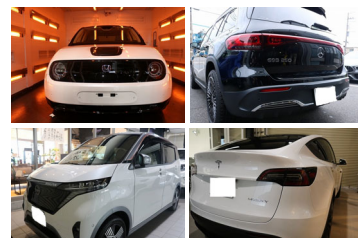
自動車メーカー各社ともEV化を進めており、地球環境にとって必要不可欠な改革であることに間違いありません。しかしその裏で実は車内快適性が損なわれていることをご存知でしょうか。

▶EV化に伴う走行ノイズ問題

今までのガソリン車の部品点数がいくつくらいから構成されているかご存じでしょうか？おおよそ3万点と言われています。それがハイブリット車やEV車となると、約2万点と言われています。その主な要因は、エンジンよりも構造が単純な電気モーターなどに置き換わるため、部品の数が減ることで、おのずと車両が軽量化されています。更に各メーカーは、いかに走行可能距離を延ばすかを重視し、車両のあらゆるところをシンプルに軽量化した作りをしています。

そこで問題になってくるのが「**走行ノイズの問題**」です。

現在は、メルセデス、BMWなどの高級車から、コンパクトな国産車まで、車両の鉄板の厚さは大差ありません。そのため走行中のハンズフリー通話が話しづらい、高速走行時のノイズによって疲れやすいなど、色々なお悩みをご相談されるお客様が増えています。特にテスラなどのEV車となると、エンジンノイズが無い分、かえって路面とタイヤの摩擦ノイズがうるさいと気にされる方が多くいらっしゃいます。



▲各自動車メーカーのEV車

▶デッドニング施工で快適性向上

これらを改善するのが「**デッドニング施工**」となります。

デッドニング施工には、タイヤと路面の摩擦による走行ノイズ（低周波）から、雨音（高周波）、天井部分から伝わる太陽光の熱の軽減など、様々な効果があります。

本来デッドニング施工とは、スピーカーの音質改善のための施工メニューでした。ご記憶にある方は少ないかもしれませんが、バブルの時代のハイソカー（すでに死語）と言われる高級車である当時のセルシオ、シーマ、ソアラなどといった人気車は、内装が豪華で、車内の静粛性は最高でした。そのため、30年ほど前はデッドニング素材は「吸音」と「制振」のみを強化する素材しかありませんでした。

現在は、ボディの軽量化に伴う様々な車内快適性に関する問題に対応するため、「遮音」、「断熱」、「電磁波カット」といった新たな効果を高める素材もリリースされ、車両の変化と共に進歩しています。



今現在、カーピューティーアイアイシーではデッドニング施工のご依頼が急増しております。デッドニング施工をすることで、お出かけ時の車内の快適性は格段に上がります。お客様ごとに、お悩みや期待する効果に合わせて施工する素材など変わりますので、ぜひカーピューティーアイアイシーにご相談ください。（著：小川一太郎）



デッドニングの詳細について、HPもぜひご覧ください！

社内イベント情報①

～経営方針発表会～

2023年6月27日に「第6回IIC経営方針発表会」を執り行いました。



IICでは毎年6月末に方針発表会を執り行っております。経営理念「**遊びが輝き続ける**」のもと、従業員が一丸となってお客様に寄り添った真の価値あるサービスと最高の遊びをご提供できるよう、1年に1度開催しております。

【各部門ごとの目標発表】



各部門ごとに前年度の振り返りと今年度の目標・方針について発表しました。前年よりも更に各部門の現場にいる従業員が主体となって考える形式となり、全員経営をより意識する良い機会となりました。

【会長・社長スピーチ】



今後の経営方針、お客様へのおもてなしの心などをお話されました。

【表彰】



この1年間で特に貢献したとされる従業員やチームが表彰されました。

終了後はBBQで従業員の親睦を深めました♪



社内イベント情報②

～マナー研修～

2023年7月11日の店休日を利用して、外部より接客のプロである講師をお招きして「マナー研修」を行いました。

【座学】



お客様への基本的な姿勢だけでなく、お客様に寄り添ったおもてなしのマナーを学びました。

【ロールプレイング】



座学で学んだことを活かして、実践練習を行いました。

より一層お客様に寄り添ったおもてなしができるよう努めてまいります！

社内イベント情報③

～社内BBQイベント～

2023年7月15日に社内イベントとして、千葉県白幡・井之内海水浴場にバーベキューに行ってきました！



浜辺でビーチバレーなどを楽しんだ後、海のそばの整備されたバーベキュー場でバーベキューをしました。普段なかなか交流できない部署間の垣根を超えて、みんなで交流することができました♪

この日は臨時休業とさせていただき、お客様にはご迷惑・ご不便をお掛けし申し訳ございませんでした。従業員同士のコミュニケーションを深めることで部署間の連携が深まり、お客様により良いサービスをご提供できると考えておりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします！

お役立ち情報

～ 台風は通常の雨風とは違う！通過したら早めに洗車を！！～

猛暑も次第に終わりを迎え、台風シーズンと言われる季節が到来しました。今年は何年よりも気温が高い日が長く続いたことにより海水温度も高いため、台風や熱帯低気圧が多く発生すると言われています。台風や熱帯低気圧は大雨・強風をもたらしますが、実は台風の雨風は通常とは異なり、愛車にとってより注意が必要となります！



▶ 台風後の早めの洗車が重要！

台風は海上の水蒸気が巻き上げられて発生するため、海水の塩分が大量に含まれています。また、台風の上昇気流は、地面に落ちている砂埃や枯れ葉なども上空に巻き上げます。これらの成分が、台風時の雨風によって、すべて車に降り注ぐこととなります。

特に塩分は鉄の天敵ともいえる存在で、鉄が主に使われている車のボディには大きな影響があります。

例えば、ボディ表面の傷に塩分や汚れ成分が入り込むと、水と反応してサビが発生します。除去せずにそのままにしておくとサビは周辺に広がり、塗装面に穴を開けてしまうこともあります。

台風の雨風で汚れた車は、できるだけ早めに洗車をするようにしましょう。可能であれば台風が去ってから数日以内には洗車を行うことがおすすめです。

▶ 台風後の洗車のポイント

洗車の手順自体が大きく変わることはありませんが、特に気をつけたいポイントが2つあります。

【ポイント①】 隙間まで十分に洗い流しましょう！

台風によって運ばれてくる海水は、ボディ表面だけでなく隙間にも入りこんでしまうため、隙間までしっかりと洗い流すことが重要となります。ドアの開口部や給油口の中、ボンネットなども開け、水洗いできる個所はいつも以上に時間をかけて十分な水をかけるようにしましょう。

【ポイント②】 下回りの汚れも十分に洗い流しましょう！

海辺や雪道を走行した後と同様に、台風が路面に塩分を多く撒き散らすため、普段より下回りにも多く塩分が付着します。下回りにもいつも以上に時間をかけて十分な水をかけるようにしましょう。

ホースの場合はノズルなどを使用し、水圧が出るようにすると良いでしょう。高圧洗浄機を使用すると洗浄効果も高まりますので、高圧洗浄機の使用に慣れている方は使用をおすすめします。

イベントレポート

～ 第1回 洗車イベント 開催レポート～

2023年8月6日に開催された「第1回洗車イベント」の様をお伝えします！

※許可をいただいたお客様のみ掲載しております。



イベントのご紹介はLINEにて行っておりますので、ご登録がお済みでない方は、ぜひご登録ください♪

【洗車デモンストレーション見学】

始めにプロによる洗車のデモンストレーションを見学していただきました。皆さまとても熱心に見学されていました♪



【洗車後のひと息】

冷たいドリンクでひと息つきながら、洗車についての質問や愛車談議など、色々なお話を伺いました。



【お見送り】

ご参加いただいたお客様に感謝の気持ちを込めて、従業員一同でお見送りしました。



【愛車洗車実践】

愛車を実際に洗車していただきました。1組様ごとに数名ずつサポートに入り、洗車のお手伝いをしながら、レクチャーや質問にお答えしました。



ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました！

ご参加いただいた皆さまには、すぐにご自身で洗車を行うことができるよう、実際に弊社で使用しているブラシを含めた洗車に必要な道具7点をセットでプレゼントさせていただきました！



※洗車用品は通販サイトでご購入いただけます。

